

(別表) 評価項目・基準

| 評価項目    | 評価の着目点          | 判断基準  | 評価点 |
|---------|-----------------|---|-----|
|         |                 |   |     |
| 1 実施体制等 | (1) 経営基盤        | 業務受託会社として、妥当な組織・経営規模を有しているか。  | 5   |
|         | (2) 業務実績        | 類似業務に関する実績を有しており、十分な効果が期待できるか。  | 5   |
|         |                 | 自治体の行政計画と創生総合戦略を統合した計画策定支援の業務実績を有しているか。                                     | 10  |
|         | (2) 実施体制        | 当該業務に精通した担当者の配置など、実施内容に対して適切な人員が確保されているか。                                   | 5   |
|         | (3) 実施能力        | 組織として実施内容に関する幅広い知見、情報収集能力を有しているか、円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。        | 5   |
| 2 実施方針等 | (1) 業務の理解度      | 国・県の動向や本市の政策の方向性等、基本的な視点を理解し、業務の目的や内容を踏まえた上での提案になっているか。                     | 10  |
|         | (2) 業務の実施手順や考え方 | 「現在の政策・施策の構成や指標・目標値に対する妥当性の検証や課題の抽出」に向けた手法及び作業スケジュールが明確に示されているか。(仕様書3(1)関係) | 10  |
|         |                 | 「新たな政策・施策の構成の骨子原案作成」に向けた手法及び作業スケジュールが明確に示されているか。(仕様書3(3)関係)                 | 10  |
|         |                 | 「各種指標・目標値の設定に向けた伴走支援」の手法及び作業スケジュールが明確に示されているか。(仕様書3(4)関係)                   | 10  |
|         | (3) 独創性         | 提案した業務内容に独創性や工夫がみられるか。  | 5   |
|         | (4) 実現性         | 提案した業務内容に実現性は見られるか。   | 5   |
|         | (5) 計画性         | 作業計画が、業務内容に対して妥当かつ適切であるか。   | 10  |
| 3 提案価格  | 業務に要する費用        | 評価点＝最も低い提案価格÷提案価格×10  | 10  |
|         |                 | 評価点合計   | 100 |

※ 業務実績については過去5年間のものとする。

※ 100点×委員数が総合点の満点となる。総合点の60点×委員数を合格の最低点とする。